

## 第7分科会 学校安全 危機対応

**研究主題** 命を守る安全教育・防災教育の推進，及び様々な危機への対応と未然防止の体制づくり

### 趣旨

近年，地震，台風，豪雨，火山噴火等の自然災害が頻発し，猛暑による熱中症も問題になっている。また，通学路等における不審者の声かけ事案や交通事故等，子供が被害者となる事案の発生も後を絶たず，不登校やいじめ等の生徒指導上の問題も依然として深刻な状況である。さらに，世界中で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症のように予測困難な危機事象が今後も発生することが懸念されている。

このような問題は，学校教育上の喫緊の課題となっており，その対応の在り方が問われている。学校ではこのような課題に対して，安全・安心な教育環境を確保するだけでなく，安全に関わる知識・危険予測・回避能力等を子どもたちに育んでいく必要がある。さらに，子供たちが予測できない課題に遭遇した時に，課題に向き合い，自ら判断し行動できる力を身に付けさせることも大切である。

また，学校に起こりうる危機に対しては，教職員の意識を高め未然防止と早期発見に努めること，危機発生時には適切かつ迅速な対応をすること，危機後には再発防止に努めることが必要である。これには，校長の強いリーダーシップのもと組織的に対応するとともに，地域や関係機関と連携していくことが大切である。

そこで，本分科会では，「危機回避能力を育む安全教育・防災教育の充実と，地域や関係機関との連携を図った安全教育・防災教育の推進」「いじめや不登校等に適切に対応できる体制の整備と，高い危機管理能力をもつ組織・体制づくり」についての具体的方策と成果を明らかにする。

### 協議題

- ① 危機回避能力を育む安全教育・防災教育の充実と，地域や関係機関との連携を図った安全教育・防災教育の推進
- ② いじめや不登校等に適切に対応できる体制の整備と，高い危機管理能力をもつ組織・体制づくり

### 提案者

福岡県久留米市立篠山小学校 檜橋 関子  
鹿児島県鹿児島市立八幡小学校 下古立 浩